



図書室だより

開成町民センター図書室のスタッフが、おすすめの本や新しく購入した図書、イベントなど最新情報を紹介します！ぜひ、遊びに来てください。お待ちしております♪

開成町民センター図書室情報
電話▶☎20-4742
開室時間▶火～金曜日：10時～20時30分
土・日・祝日：10時～17時
休室日▶毎週月曜日
※10月17日(月)～21日(金)は、蔵書整理のため休室です。
※貸出冊数は一人4冊までです。貸出期限は2週間です。

おすすめ本



恋ふらむ鳥は

澤田 瞳子著
毎日新聞出版



飛鳥時代の歌人・額田王(ぬかたのおおきみ)を主人公に、妻や母でなく、宮廷を代表する一人の歌詠みとして、時の権力の中を生き抜いた半生を描いている。

額田王は子まで生まれたにもかかわらず、夫の大海人王子(おおあまのみこ)と別れ、その兄、葛城王子(かつらぎのみこ)の仕切る宮廷に仕える。しかし、葛城王子が亡くなり、大海人王子が皇位をめぐる挙兵する壬申の乱が起こると、彼女の運命は一転する。万葉集に残る額田王の歌の世界と重ね合わせながら描かれる物語。

新しく購入した図書



一般書

大人の方向けの本を紹介します。



◀ マイ・プレゼント

蹴れ、彦五郎
先祖探偵
掬えば手には
スマホになじんでおりません

青山 美智子
今村 翔吾
新川 帆立
瀬尾 まいこ
群 ようこ

児童書

児童向けの本を紹介します。



◀ ねことわたしのまほうの日

かわしま えつこ
はじめて読む! 海外文学ブックガイド
日向丘中学校カウンセラー室 2
妖怪コンビニ
マシュマロおばけ

越前 敏弥ほか
まはら 三桃
令文 ヒロ子
アリラ・フリドリッ

Let's 親子でフッキング!

子育てナビ

食欲の秋到来!
子どもの食への関心を育みましょう!

問 子育て健康課 ☎84-0327

食材はお好みでアレンジOK!
はさみが使える子であれば、ウイナーや野菜をキッチンバサミで切るのも楽しいですよ!
旬のリンゴをスライスして、シナモンシュガーを振ってデザートピザにするのも良いですね!

完成!

料理は子どもにとって、五感が刺激されるわくわくの宝庫です。味覚や嗅覚はもちろん、食材に触れることで触覚が刺激され、調理中で食材の変化を観察することで視覚や聴覚が刺激されます。

また、一緒にキッチンに立つことで親子のコミュニケーションの時間が自然と増え、一つの物を作るという共同作業を通して親子の絆も深まります。

幼児でも簡単にできる料理をご紹介しますので、ぜひ挑戦してみてください。

ごはんにも! おやつにも! 親子で作る簡単ぎょうざの皮ピザ

<用意する食材>

ぎょうざの皮・ケチャップ・コーン(缶詰)・ハム・とろけるスライスチーズ



ぎょうざの皮にスプーンなどを使い、ケチャップを薄く延ばして塗る。

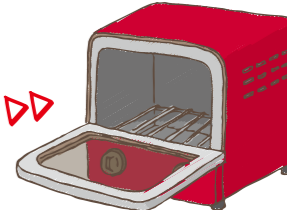


コーンをぎょうざの皮の上に散らす。ハム・とろけるスライスチーズは、抜き型で好きな形に抜き取り、飾りつける。



オーブントースターにアルミホイルを敷き、その上にぎょうざの皮ピザをのせ、焼く。

※焼く時間はお使いのオーブントースターに合わせて調整してください。



New! 公園・道路緑地 ボランティア名鑑

日々、町の公園や道路緑地の美化活動をしているボランティアの皆さんを紹介します。

問 街づくり推進課 ☎84-0321

今回紹介するボランティアさんは...

小野 哲男 さん

(リンク中家村と中家村有志 所属)

どのような活動をしていますか?

主に中家村公園で、週に1、2回程度ごみ拾いなどの美化作業や、低木の剪定作業をしています。また、所属しているボランティア団体「リンク中家村と中家村有志」の方と協力して、公園内の除草なども行っています。ボランティア活動の多くは自然が相手で大変ですが、公園がきれいになると達成感があります。

町民の皆さまへ一言!

自身が携わっている公園を皆さんが気持ちよく利用してくれることが、ボランティア活動のモチベーションになっています! 一方で、きれいな公園の維持は一人ではできないため、行政だけでなく、自治会やボランティア、更には公園利用者の皆さんの協力が必要であると実感しています。ごみの持ち帰りなど、小さなことから意識して取り組んでいきましょう! また、ボランティア活動に興味のある人は、ぜひ一緒に活動しましょう!



「サポセンNEWS」と隔月でお届けします。

元気だより

問 開成幼稚園 ☎82-4247

小松菜と
スイスチャードの栽培

開成幼稚園5歳児担任
松本 恵大



▲ いっただきま〜す!



▲ いっぱいとれたよ!

4月に、小松菜とスイスチャードの種をまきました。小松菜はスーパードライでもよく見かけます。スイスチャードはなかなか見かけない野菜だったので、発見や驚きを子どもと一緒に共有したいという考えから、栽培することにしました。

肥料をあげたり毎日水やりをしたりと、コツコツ世話をしてきました。途中、芋虫によって葉が無くなりそうになりましたが、先日、無事に収穫して食べるのができました。自分たちで育てたということもあり、「おいしい!」「おかわりある?」などの声が上がって大人気でした。日頃、野菜をあまり食べない子どもも喜んで食べる姿があり、一から自分たちの手で育てることの重要性も改めて感じました。この活動をきっかけに、食に対しての関心が高まってほしいなと思います。

「元気だより」では、町の子どもの様子を学校・保育園等の現場からお届けします。